

株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

1. 開催年月日

令和 2 年 7 月 27 日 (月)

2.開催場所

滝川市まちづくりセンター『みんなくる』

3. 審議委員 委員数 7 名

【出席 5 名】委員：松尾 和也、神部 志乃信、安楽 良幸、今 安紀子、嶋貫 かおり

【欠席 2 名】委員長：田中 一徳

委員：木川 宜大

【放送事業者側出席者】山口 清悦、椎名 さき

4. 議題 番組審議『流行りの曲はかけまへん』

毎週木曜日放送 午後 19:30～20:00

5. 議事の概要

番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

6. 審議(議事)の内容

- ・今回この番組は初めて聞いたが、最初のメールアドレスを紹介するときの聖徳太子などにまつわる話は、学生も聞くので良いと思った。あとは大阪弁の語源の違いなどを興味深く聞いた。ただ、歌番組なのかなと首を傾げる部分もあった。かかっている曲も懐かしい曲などだった。
- ・車に乗りながら聞いていて、冒頭、通常の語りにボリュームを合わせていたら、突然の大きな声に驚いた。また、音楽も声の音量に比べて大きく、慌ててボリュームを下げたりしたので、音量の調整が必要だと感じた。
- ・内容がすごく面白くて、あっという間に番組が終わってしまったなと感じた。
- ・聞いてて頭の良い方だなと感じ、パーソナリティのことをもっと知りたいと興味を持った。
- ・番組のタイトル的に、古い曲がかかるのかと思ったら全く知らない曲がかかった。
- ・音楽番組とは言っているが、音楽が全然かからないという部分も、関西のお笑い文化独特の「ツッコミどころ」のように面白く感じ、2つ目の回では、お喋りをしすぎて曲をかけられなかった、という部分もクスリと笑って聞け、芸人さんのラジオを聞いているかのようにのめりこんでいった。
- ・音質に関してはノイズもなく明瞭でした。
- ・関西の方ということで、独特なアクセントやイントネーション、訛りだったり、関西に特化した内容で北海道の人間からするとあまり馴染みのない話題で大変、興味深々で聞いていた。番組の中では「音楽番組だ」と言っているが、音楽が多くかかっている放送回と、ほとんどトークで終わってしまい音楽が少な

い回とあった。聞き手としては、話している雰囲気から、この方はこういった話が好きなのだなと感じられた。

- ・音楽番組と銘打っている以上、3曲くらいはかかっていた方がいいのでは。
- ・一番初めに聞いたときは、率直に「なんだこれ？」と感じた。というのは、もうすでに番組が始まっているのか、よく理解できないまま番組が進行されていった。しかし聞いていくうちに、この番組は独特な雰囲気なのだなとわかったので、パーソナリティの人を知ればあのような入り方でも構わないかもしれないが、初見でこの番組がかかると少し引いてしまうかもしれないな、という印象を受けた。
- ・内容はトークも早口でなく聞きやすく、面白く、関西弁も耳心地よく聞いた。
- ・皆さんとは逆で、私には合わない番組だと感じた。音楽番組とのことだったが、あまり曲がかかっている印象だった。恐らくシンガーソングライターで、ご自分で曲を作られると思うので、それを流しながらお喋りを囁かせると面白いのではないかと思う。厳しい言い方になってしまうかもしれないが、「マクドとマック」の話を聞いているのが辛かった。あまりにも自己満足の話に終止してしまっており内容についていけず、もしリアルタイムでこの放送を聞いていたらラジオを切っていたかもしれない。
- ・漫才をやれとまでは思わないが、一つの話題で進んでいるので、その中にちょっと笑える小ネタが入っていたら良い。
- ・お話し中にBGMがあってもいいのではないかと感じた。関西の方で、トークが上手なので、今後ゲストを呼んで掛け合いでやっているのも聞いてみたい。選曲が個人的に好きな曲ただけに、最後までかけてほしいなと物足りなく感じた。
- ・音楽番組とのことだったが、音楽というよりも移住者の視点からの文化の紹介や大阪弁語学講座の印象を受け、音楽番組じゃなくても十分に楽しめる興味深い内容の番組でした。大阪弁語学講座については、音便変化などに触れていて大変よく調べられている印象を受け、細かい解説は、中高の国語の先生かと思うほどでした。
- ・声の通りもよくとても聞きやすいのですが、関西弁講座の時は関西らしいBGMなどをかけるとコーナーらしくメリハリが出てよいのではないか。
- ・技術面で気になる点は、1つ目の放送回のED曲がトークと比べて小さく感じた。
- ・番組内では、自分の前後に放送している番組についても取り上げ、ご自身の番組以外にも関心を持って聞いており、自身の番組作りを丁寧に行っている様子がうかがえた。
- ・パーソナリティの番組をやっていて楽しいという気持ちが伝わってくる。
- ・地域性のあるもの（方言や慣習）などがどこで分かれているのかなど、知りたいことや疑問がどんどん聞いているうちに出てくる。